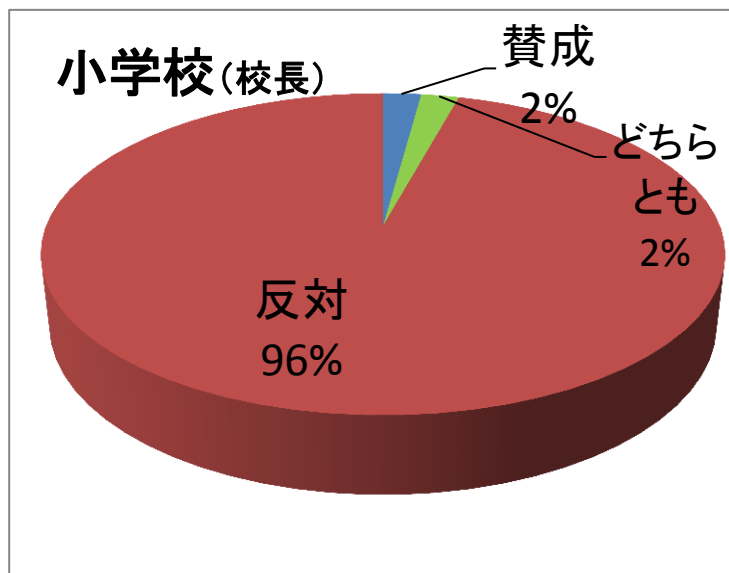


全国学力状況調査の公表について

市教委が学校別の点数を公表することについて

H26.1 調査



各項目のキーワード

賛成

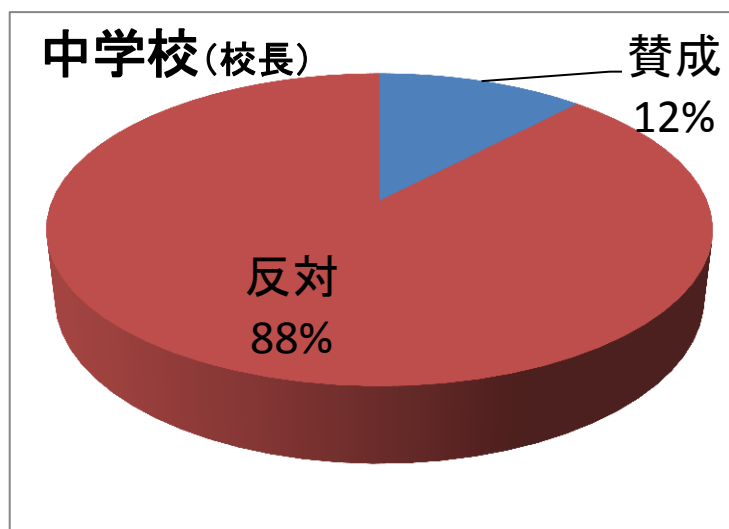
・社会の流れ

どちらともいえない

・教育委員会の判断

反対

・学校の序列化 ・過度の競争 ・点数の一人歩き
・地域格差(学校、家庭格差、経済格差)
・学力は教育の一側面 ・指導の偏り(学力偏重)
・点数で表れない教育への評価
・小規模校での指導者や個人の特定
・インクルーシブ教育へ逆行 ・学校への不信
・楽しい学校の阻害 ・趣旨の逸脱



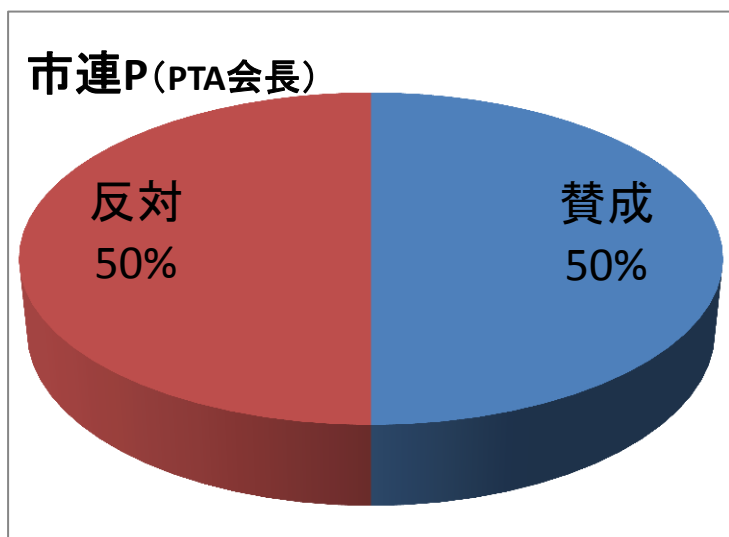
各項目のキーワード

賛成

・指導力アップ ・学校の説明責任 ・課題の明確化

反対

・学校の序列化 ・過度の競争 ・数値の一人歩き
・趣旨の逸脱 ・学力は教育の一側面
・生徒、保護者、地域の不安
・地域格差(学力、家庭格差)
・ゆとりある教育の阻害→不登校の増加
・学力の高い中学校への就学
・地域の差別や偏見 ・指導の偏り(学力偏重)
・保護者や地域の要求への苦慮(学力偏重)



各項目のキーワード

賛成

・意識の高揚 ・自校の水準把握 ・指導の見直し
・情報は公開すべき ・学校比較なら反対
・学習状況の把握 ・度数分布も合わせて
・今後の目標設定 ・入試の可否の資料に
・地域密着など地域で協力する資料に
・ある程度の競争は必要 ・地域格差の解消

反対

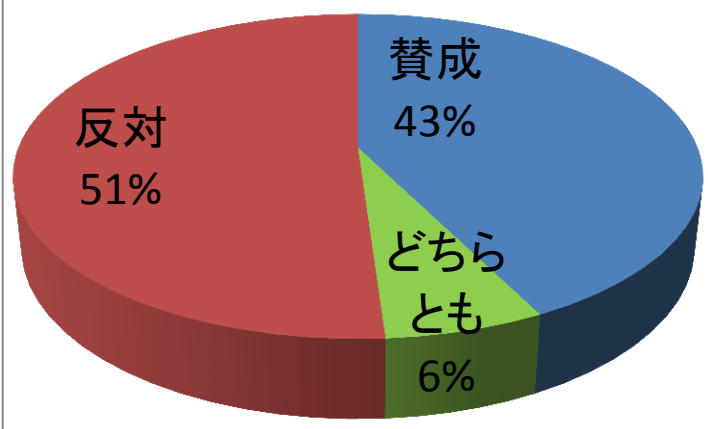
・学校で活用すればよい ・指導の偏り(学力偏重)
・学校対抗、比較 ・数値の一人歩き
・平均点のサンプルに意味があるのか(母数の違い)
・楽しさを大事に ・個人情報(小規模校)
・子ども、教師の負担増 ・学校ごとに公表
・地域格差(学校、学力、家庭事情)
・教育は総合力 ・生徒への悪影響
・保護者の圧力 ・過度な競争
・学校選択につながる(地域性や伝統の崩壊)

全国学力状況調査の公表について

県教委が市町村別の平均点を公表することについて

H26.1 調査

小学校(校長)



各項目のキーワード

賛成

- ・自校の実態把握 ・本市施策の指標
- ・県学習状況調査も公表
- ・教師の意識改革 ・市民への説明責任

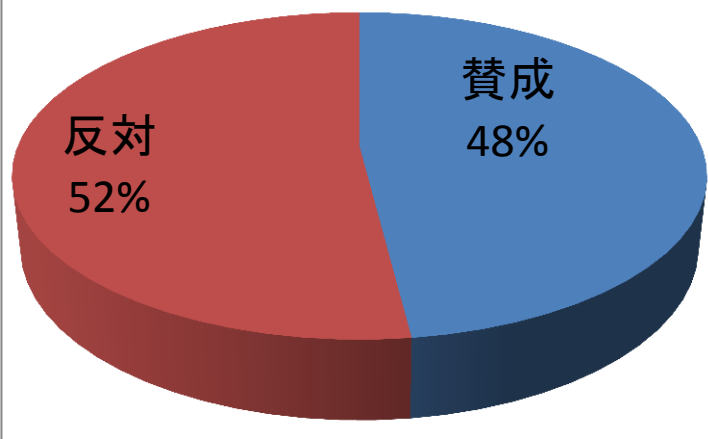
どちらともいえない

- ・県の学習状況調査も公表されている
- ・メリット不明 ・教員の加配(35人学級)の早期実施

反対

- ・点数至上主義(補習授業、テスト対策)
- ・県の学習状況調査で公表しているので
- ・市町村の序列化 ・趣旨の逸脱
- ・各校の実態に応じた授業改善が大事

中学校(校長)



各項目のキーワード

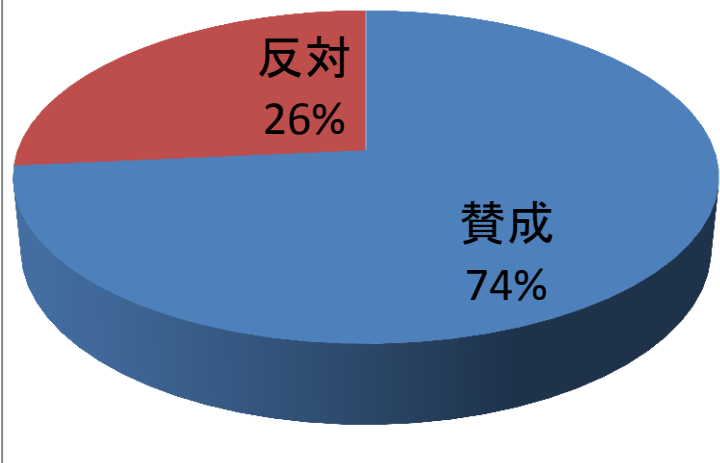
賛成

- ・市と自校の比較
- ・地域への説明責任
- ・八戸市の課題の共通理解
- ・教師の力量アップ

反対

- ・数字の一人歩き
- ・数字より本質的な授業改善が大事
- ・公表のメリットが小さい
- ・生徒、児童、地域の過度な競争心をあおる
- ・地域ごとの家庭学習館、塾との関連

市連P(PTA会長)



各項目のキーワード

賛成

- ・全国、県レベルとの比較 ・地域格差の解消のため
- ・自校の水準(受験の参考資料) ・指導に反映
- ・市教委が全体把握をして指導と評価
- ・各校のレベルアップ ・自治体の指標
- ・情報は公開すべき ・子どもの意欲向上
- ・次の(課題を見据えた)目標設定

反対

- ・市町村の序列化 ・内部で把握、活用を
- ・過度の競争 ・意識の高揚につながらない
- ・各校へ個別の通知 ・学力偏重
- ・教育委員会の指導が強まる
- ・市町村比較の正当性 ・教員加配が必要
- ・学力だけを目標にするなら義務教育の意味がない